



株式 会社 中山製鋼所 NAKAYAMA STEEL WORKS, LTD.

本社·船町工場 〒551-8551 大阪市大正区船町1-1-66 TEL 06-6555-3037~3041(営業本部) FAX 06-6555-3171(営業本部)

〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目16番11号 日本橋セントラルスクエア5階

TEL 03-5204-3070(代表) FAX 03-5255-8355

〒450-0002 名古屋市中村区名駅三丁目22番8号 大東海ビル4階

TEL 052-571-7222

HEAD OFFICE / FUNAMACHI WORKS 1-66 Funamachi 1-chome, Taisho-ku,

Osaka 551-8551, Japan Phone 06-6555-3037~3041 (Sales Dept.) FAX 06-6555-3171(Sales Dept.)

TOKYO OFFICE

Nihonbashi Centralsquare 5F 16-11 Nihonbashi 2-chome, Chuo-ku, Tokyo 103-0027, Japan

Phone 03-5204-3070 FAX 03-5255-8355

NAGOYA OFFICE Daitokai bldg, 22-8, Meieki 3-chome, Nakamura-ku, Nagoya 450-0002, Japan Phone 052-571-7222

www.nakayama-steel.co.jp





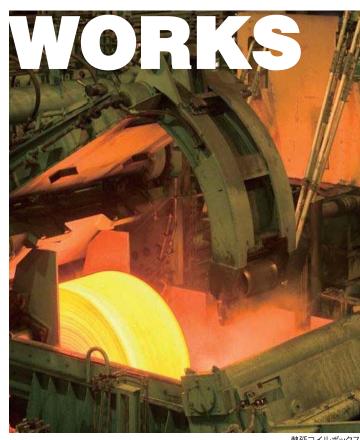




延コイル







INDEX

製造工程 ————————————————————————————————————	3
製品紹介・用途	5
日本工業規格製品 ——————	7
縞コイル・模様コイル・高張力コイル ―	11
表示・製造可能範囲 ――――	13

中山製鋼所の熱延鋼板は最新の設備と高度な技術により製造されております。 国内の最新の熱延ミルで、非常にコンパクトで、最新技術を随所に採用したミルを実現しました。

すぐれた寸法精度

粗・仕上バックアップロールのロールベアリング全面採用や薄板の低クラウンに有利なCVC(Crown Variable Control)等、 高精度を実現する最新鋭の熱延工場で製造された熱延コイルです。

安定した品質

優れた設備、技術、そして厳正な品質管理体制によって安定した品質の製品を製造し、お客様の二一ズにお応えします。

小回りを活かした受注体制

当社の特徴である小回りを活かして、小ロット、迅速な納期に対応できる受注体制をとっています。

新しい鋼の力、NFG (Nakayama Fine Grain)

当社独自の技術で実現したNFGは世界で初めて工業化された微細結晶粒の鋼です。大圧下、強冷却で生み出されるNFGは、粒径が 従来の熱延コイルに比べ、1/3以下(2μ m \sim 5μ m)にして強度を上昇させることにより、優れた加工性・溶接性を実現しました。

ISO国際標準規格

当社は品質マネジメントシステムの国際規格であるISO9001及び環境マネジメントシステムの国際規格のISO14001の認証を取得して おり、今後も一層の品質向上、環境マネジメントシステムの適切な運用に努めてまいります。









審査登録機関

日本検査キューエイ株式会社

登録範囲

厚板、薄板、熱延鋼帯、棒鋼、線材及びメッキ鋼帯の製造及び 設計·開発

登録事業所:船町工場·

審査登録機関

日本検査キューエイ株式会社

登録範囲

船町工場における鉄鋼製造に係わる事業活動

JISマーク表示制度







当社は日本工業規格および主務省令で定める基準に適合している ことを証明いたします。

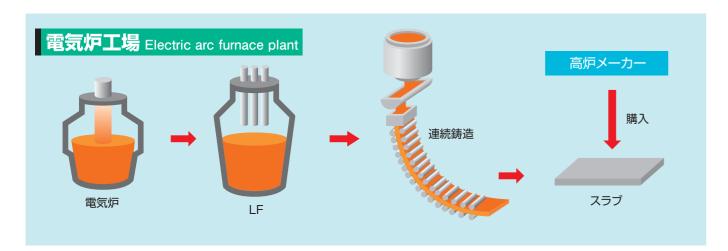
審査登録機関

日本検査キューエイ株式会社

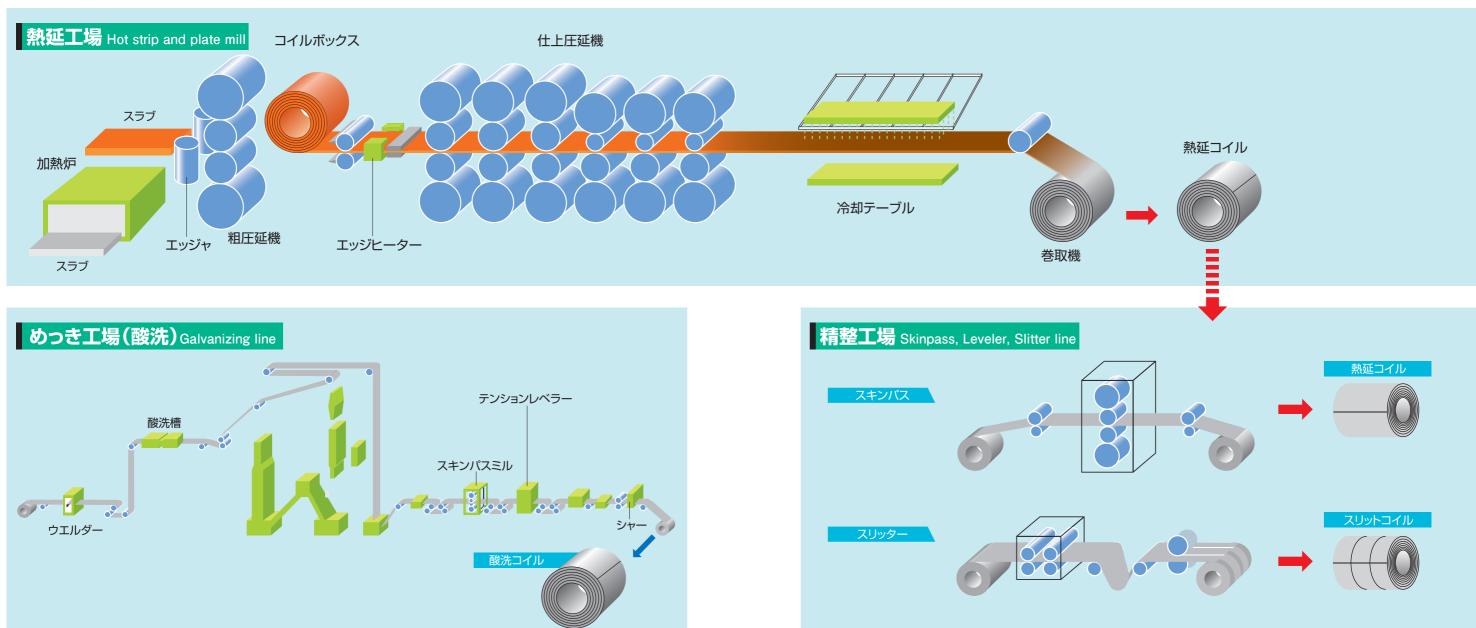
名 称	規格番号	認証No.	種類
一般構造用圧延鋼材	JIS G 3101		SS330, SS400, SS490 SS540, SM400A, SM400B SM400C, SM490A, SM490B
溶接構造用圧延鋼材	JIS G 3106	QA0506017	SM490C, SM490YA, SM490YB SM520B, SM520C
建築構造用圧延鋼材	JIS G 3136		SN400A, SN400B, SN490B
熱間圧延軟鋼板および鋼帯	JIS G 3131	QA0506018	SPHC, SPHD, SPHE



製造工程









製品紹介·用途



表面スケールが薄く、美麗で表面性状が優れています。また 板厚精度が良く、さまざまな加工用途で好評を得ています。



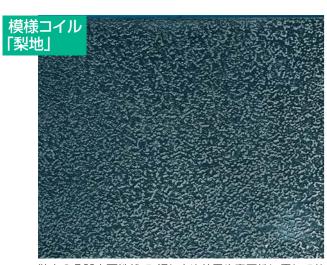
板厚精度、表面性状が優れており、プレス加工用で好評を得ています。



滑り止め効果、加工性に優れており、建材や仮設用素材として好評を得ています。



軽量形鋼、鋼管素材として広く使われております。

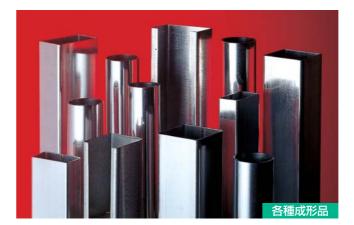


独自の凸凹表面性状で、滑り止め効果や意匠性に優れております。また、貼り紙防止用としても使用されております。

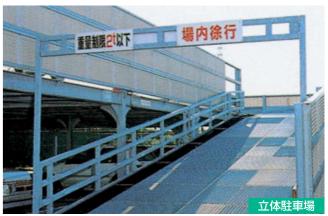




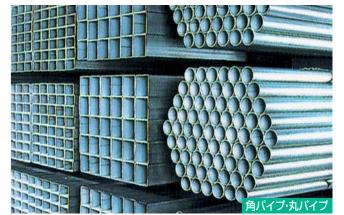














日本工業規格製品(規格振粋)

				化	学 成	分(%)			引	張	試験			曲に	が性	衝	撃 試	験	
規格	種類の記	号	С	Si	Mn	Р	S	鋼材の厚さ (mm)	降伏点 又は耐力 (N/mm [*])	引張強さ (N/㎜)	鋼材の厚さ (mm)	試験片	伸 び (%)	曲げ角度内側半径	試験片	鋼材の 厚さ (mm)	試験 温度 (℃)	シャルピー吸収 エネルギー (J)	備考
	0000	0				0.0500	0.0501/17	IONT	005171	200 400	5以下	5号	26以上	180°	1.0				
	SS33	U	_	_	_	0.050以下	0.050以下	16以下	205以上	330~430	5超え 16以下	1A号	21以上	0.5t	1号	_	_	_	
											5以下	5号	21以上	180°					1. 必要に応じて、表以外の合金元素を添加できる。
JIS G3101	SS40	0	_	_	_	0.050以下	0.050以下	16以下	245以上	400~510	5超え 16以下	1A号	17以上	1.5t	1号	_	_	_	2. 引張、曲げ試験片の数 同一溶鋼、同一厚さのものを一括 して1個、但し50t超えは2個。
一般構造用圧延鋼材	SS490	0				0.0501/17	0.0501/17	10NT	005171	490~610	5以下	5号	19以上	180°	1.0				3. 曲げ試験は、特に注文者の要求がある場合のみ実施する。
		55490	U	_	_	_	0.050以下	0.050以下	1.050以下 16以下	16以下 285以上		5超え 16以下	1A号	15以上	2.0t 15	1号		_	_
	SS540	0	0.001/17		1.000	0.040,	0.040以下	1001	100111		5以下	5号	16以上	180°	,,,				
		.()	0.30以下	_	1.60以下	0.040以下 0.040以下	0以下 16以下	16以下 400以上		5超え 16以下	1A号	13以上	2.0t	1号	_	_	_		
		А	0.23以下	_	2.5×C以上						5以下	5号	23以上	_		_	1	_	
	SM400	В	0.20以下	0.35以下	0.60~1.50			16以下	245以上	400~510	5超え 16以下	1A号	18以上		_	12超え	0	27以上	
		С	0.18以下	0.35以下	0.60~1.50						_	_	_			12超え		47以上	
		А	0.20以下								5以下	5号	22以上			_	_	_	1. 必要に応じて、表以外の合金元素を 添加できる。
	SM490	В	0.18以下	0.55以下	1.65以下			16以下	325以上	490~610	5超え 16以下	1A号	17以上	_	_	12超え	0	27以上	2. 引張試験片の数 上記、一般構造用圧延鋼材と同じ。
JIS G3106		С	0.18以下			0.035以下	0.035以下				_	_	_			12超え		47以上	3. 衝撃試験片の数(厚さ12mm超え) 熱処理を行わない鋼材:
溶接構造用圧延鋼材	SM490Y	А	0.20以下	0.55以下	1.65以下			16以下	365以上	490~610	5以下	5号	19以上		_	_	_	_	同一溶鋼・同一断面形状に属し、そ の最大厚さの鋼材から1組(圧延方 向3個)。
		В					16				5超え 16以下	1A号	15以上			12超え	0	27以上	4. 形状・寸法・質量およびその許容差はJIS G 3193による。
	SM520	В	0.20以下	0.55以下	1.65以下			16以下	365以上	520~640	5以下	5号	19以上		_	12超え	0	27以上	
	5525	M520 C	3.23%1	2.23%				. 33/1		323 3.0	5超え 16以下	1A号	15以上			12超え	<u> </u>	47以上	

				化	学 成	分(%)				伸		び(%))		Щ	l げ	性	
規格		種類の記号	С	Si	Mn	Р	S	引張強さ (N/mi)		鋼	材の	厚さ	(mm)		曲げ角度	内側		備考
								1.2以上 1.6未満	1.6以上 2.0未満	2.0以上 2.5未満	2.5以上 3.2未満	3.2以上 4.0未満	4.0以上		3.2未満	3.2以上		
	WO 00101	SPHC	0.12以下		0.60以下	0.045以下	0.035以下		27以上	29以上	29以上	29以上	31以上	31以上	180°	密着	0.5t	1. 引張試験片はJIS 5号(圧延方向) 2. 曲げ試験片はJIS 3号(圧延方向) ただし、曲げ試験は注文者の要求があ
	JIS G3131 熱間圧延軟鋼板 および鋼帯	SPHD	0.10以下	_	0.45以下	0.035以下	0.035以下	270以上	30以上	32以上	33以上	35以上	37以上	39以上	_	_	_	る場合のみ実施する。 3. 引張、曲げ試験片の数
		SPHE	0.08以下		0.45以下	0.030以下	0.030以下		32以上	34以上	35以上	37以上	39以上	41以上	_	_	_	鋼帯と鋼帯からの切板: 同一溶鋼、同一厚さのものを一括して 1個。但し、50t超えは2個

			化 学 成 分(%)							伸	び(%)			曲 げ 性			
	10 10							引張強さ	鋼	材の	厚 さ(mm)	1		内側	半 径		
	規格	種類の記号	C S	Si	Mn	Р	P S	(N/mm)	到明 47 07 子 C (IIIII)			曲げ角度	鋼 材 の 厚 さ(mm)		·		
								1.2以上 1.6未満	1.6以上 3.0未満	3.0以上 6.0未満	6.0以上 13以下		3.0以下	3.0超え 13以下			
		SPHT1	0.10以下		0.50以下		0.040NT	5 0.040NT	270以上	30以上	32以上	35以上	37以上		密着	0.5t	1.引張試験片はJIS 5号(圧延方向)
	JIS G3132	SPHT2	0.18以下	0.35177	0.60以下	0.040NE			0.040以下,	340以上	25以上	27以上	30以上	32以上	180°	1.Ot	1.5t
	鋼管用熱間圧延 炭素鋼鋼帯 —	SPHT3	0.25以下	0.35以下	0.30~0.90		0.0401	410以上	(20以上)	22以上	25以上	27以上	100	1.5t	2.0t	3. 引張、曲げ試験片の数 上記、熱間圧延軟鋼板および鋼帯と同じ。	
		SPHT4	0.30以下		0.30~1,00			490以上	(15以上)	18以上	20以上	22以上		1.5t	2.0t	4. 括弧を付した値は参考値。	

		種類の記号	化 学 成 分(%)					降伏点又は耐力(N/mi)				降 伏 比(%)		(%)	伸び(%) 衝撃 試験		験				
	規格		C					鋼	材の厚る	(mm)	引張強さ (N/mi)	鋼材	オの厚さ	(mm)	鋼材の 厚さ(mm)	鋼材の	試験	シャルピー 吸収	備考		
						С	Si	Mn	Р	S	6以上 12未満	12以上 16未満	16		6以上 12未満	12以上 16未満	16	6以上 16以下	厚さ (mm)	試験 温度 (℃)	エネルギー
		SN400A	0.24以下	_	_	0.050以下	0.050以下	235以上	235以上	235以上	400以上	_	_	_	17以上	_	_	_	1.引張試験片はJIS 1A号(圧延方向) 2.引張試験片の数		
	JIS G3136 建築構造用圧延鋼材	SN400B	0.20以下	0.35以下	0.60~1.50	0.030以下	0.015以下	235以上	235以上 355以下	235以上 355以下	510以下	_	80以下	80以下	18以上	12超え	0°C	27以上	上記、熱間圧延軟鋼板および鋼帯と同じ。 3. 衝撃試験片の数(厚さ12mm超え) 熱延処理を行わない鋼材:		
		SN490B	0.18以下	0.55以下	1.65以下	0.030以下	0.015以下	325以上	325以上 445以下	325以上 445以下	490以上 610以下	_	80以下	80以下	17以上	TZMZ	00	27以上	同一溶鋼・同一断面形状に属し、その最 大厚さの鋼材から1組(圧延方向3個)。		

縞コイル・模様コイル・高張力コイル

縞コイル

当社の縞鋼板は、効果的な縞目のデザインを有し、品質がすぐれ需要家各位 より多大なご愛顧を賜っており国内最大のシェアとなっています。

- 1)経済性:一般構造用圧延鋼材と同一素材を使用していますので強度、耐摩耗性にも優れ 長期使用に耐えられ経済的です。
- 2)すぐれた加工性:曲げ、溶接その他加工性も普通鋼材と同等以上です。
- 3)滑り止めの効果大:あらゆる方向にも滑り止め効果が大きく、高い安全性が期待できます。
- **4)豊富なサイズ**: 厚さ2.3mm~25mm(3·4·5幅)を通常生産しています。

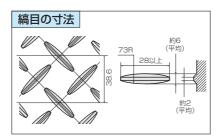
■化学成分

単位:%

種類の記号		化学	並 成 分	(%)	
性類の記ち	С	Si	Mn	Р	S
CP	_	_	_	_	_
CP400	_	_	_	0.050以下	0.050以下

■機械的性質

種類の記号	厚さ(mm)		引 張	試 験	
		引張試験片	引張強さ(N/mẩ)	降伏点(N/mi)	伸び(%)
CP	_				_
CP400	5以下	5号相当	400~510	245以上	21以上
CP400	5を超え16以下	1A号相当	400.310	240以上	17以上



模様コイル

- 1) 梨地模様はソフトな感じに仕上がっています。
- 2)油・水ぬれ時の滑り止め効果は、一段と優れています。
- 3)加工性・強度は普通鋼板と同等であります。

性

1)模様の高さ 0.4~0.6㎜

2)摩擦係数

			単位:μ
	平鋼板	縞鋼板	模様鋼板
原板のまま	0.781	0.774	0.812
撒水状態	0.338	0.370	0.617
新聞インキ	0.189	0.294	0.370
潤滑油	0.052	0.164	0.360

但し、SKID-RESISTANCE TESTERによる測定値である。

■化学成分

10-3-14073					単位.9
種類の記号	С	Si	Mn	Р	S
DPN3	0.12以下	0.30以下	0.15以上	0.050以下	0.050以下
DPN4	0.20以下	U.30以下	0.13以上	0.000以下	0.0001

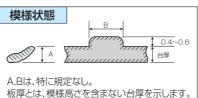
途

デ ザ イ ン 性: 門柱、フェンス

アンチスリップ性: 建築用ステップ材、産業機械回り(輪転機床、工作機械床、車両等) 船舶用(デッキ、エンジンルーム床)

他:フロア材、歩道橋、土木建築材料、脚立用板





●単位質量表

厚さ (台厚) (mm)	単位質量 (kg/㎡)	1枚当たり質量(kg) 1219×2438mm (4×8)
4.5	37.28	111
6	49.06	146
9	72.61	216

高張力コイル:鋼管用高強度熱延コイル(NFG-Tシリーズ)

■化学成分

#月4夕分		化 学	成	分(wt%)		#+T#- /\
規格名称	С	Si	Mn	Р	S	特殊成分
NFG500T	0.18以下	0.35以下	1.40以下	0.030以下	0.015以下	0
NFG600T	0.18以下	0.55以下	1.60以下	0.030以下	0.015以下	0
NFG700T	0.18以下	0.55以下	1.60以下	0.030以下	0.015以下	0
NFG800T	0.18以下	0.55以下	注2 2.20以下	0.030以下	0.015以下	0

機械的性質

規格名称	板厚(㎜)		引 張	試験	
		降伏点(N/mm²)	引張強さ(N/mm)	伸び(%)	試験片
NFG500T	1.2以上1.8未満	325以上	490~610	23以上	JIS5号
	1.8以上6以下	32011		25以上	
NFG600T	1.2以上1.8未満	400N F	590~710	20以上	
	1.8以上6以下	460以上		22以上	
NFG700T	1.2以上1.8未満	480以上	690~810	14以上	
	1.8以上6以下	400以上		16以上	
NFG800T	1.2以上1.8未満	550以上	780~910	10以上	
	1.8以上6以下	000DE		12以上	

- 注:1. 降伏点が明瞭でない場合は、0.2%永久伸びの耐力を使用する。 注:2.2007年1月以降変更
- ●寸法許容差はJIS G 3193(熱間圧延鋼板及び鋼帯の形状・寸法・質量及びその許容差)を適用する。

高張力コイル:加工用高強度熱延コイル(NFG-Fシリーズ)

化学成分

規格名称		化学	成	分(wt%)		特殊成分
	С	Si	Mn	Р	S	村外
NFG500F	0.18以下	0.35以下	1.40以下	0.030以下	0.015以下	0
NFG550F	0.18以下	0.55以下	1.60以下	0.030以下	0.015以下	0
NFG600F	0.18以下	0.55以下	1.60以下	0.030以下	0.015以下	0

機械的性質

規格名称	板厚(mm)		引 張	試験	
		降伏点(N/mm²)	引張強さ(N/mm²)	伸び(%)	試験片
NFG500F	1.2以上1.8未満	- 325以上	490~610	23以上	- - JIS5号 -
	1.8以上6以下			25以上	
NFG550F	1.2以上1.8未満	- 355以上	540~660	21以上	
	1.8以上6以下			23以上	
NFG600F	1.2以上1.8未満	460以上	590~710	20以上	
	1.8以上6以下			22以上	

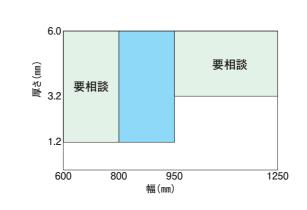
- 注:1.降伏点が明瞭でない場合は、0.2%永久伸びの耐力を使用する。
- ●寸法許容差はJIS G 3193(熱間圧延鋼板及び鋼帯の形状・寸法・質量及びその許容差)を適用する。

製造可能範囲

標準的な規格の製造可能範囲を示します。 酸洗、メッキ、スリット、レベラー等の加工も可能 です。

右記以外のサイズについてはご相談に応じます。

〈鋼管用高強度熱延コイル NFG-Tシリーズ〉 〈加工用高強度熱延コイル NFG-Fシリーズ〉



11



表示·製造可能範囲

表示

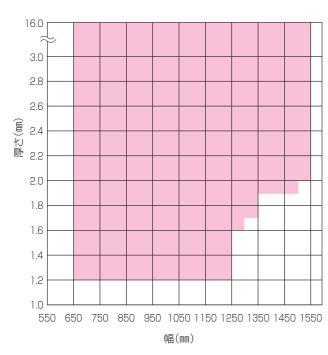


熱延コイル製造可能範囲

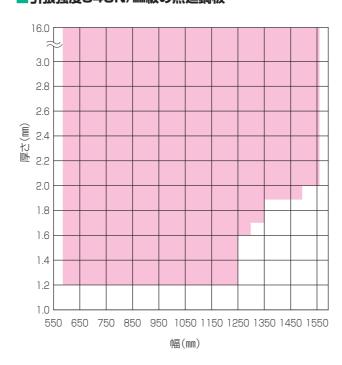
13

規格等によって若干製造範囲が異なりますのであらかじめご相談ください。また、この範囲外についてもご相談ください。

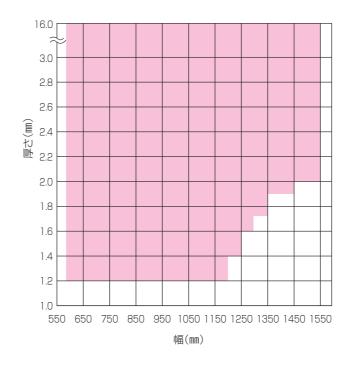
■引張強度270N/mf級の熱延鋼板



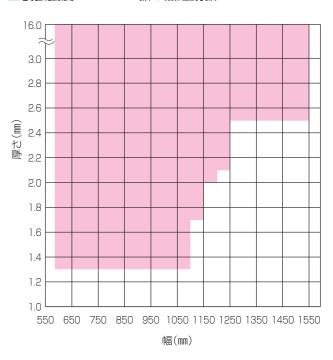
■引張強度340N/mi級の熱延鋼板



■引張強度400N/mm級の熱延鋼板



■引張強度490N/mm級の熱延鋼板



尚、酸洗コイルについては図示しておりませんので、別途ご相談ください。

ご注文の手引き

■規 格

加工の方法に応じて、規格の中から適切な鋼材をお選びください。

■寸 法

製造可能範囲の中からお選びください。

■コイル

コイルの場合、検査の結果による不良部の除去ができないため、若干の不良部を含まざるを得ない点、ご了承ください。

■梱包重量

荷役能力、作業性によって梱包重量をご指定ください。 最大質量(必要なら最小質量)をご指定ください。

■内径、外径

コイルの場合は、アンコイラーの仕様に従って内径・外径 をご指定ください。

■寸法精度

板厚、幅等の寸法精度より、厳しい仕様が必要な場合は あらかじめご相談ください。

■用途、加工方法等

で使用目的に一層適合する品質管理のため、用途名や加工方法等の条件を明確にしていただくことをお願いいたします。